



時は四代将軍 家綱の治世

幕藩体制は磐石となり
戦の世が終わりを迎えた頃…

この物語はフィクションです
登場する人物・団体・歴史は事実とは関係ありません





南無阿利耶
婆盧羯帝契鉢羅耶

南無曷囉怛那哆囉夜耶

菩提薩埵婆耶
摩訶迦盧尼迦耶





恐ろしいであろう
腹立たしいであろうなあ





無明菩薩に
帰命せよ

殺さ...



寂滅為樂

衆生済度

人とはこうまで
脆いものか...

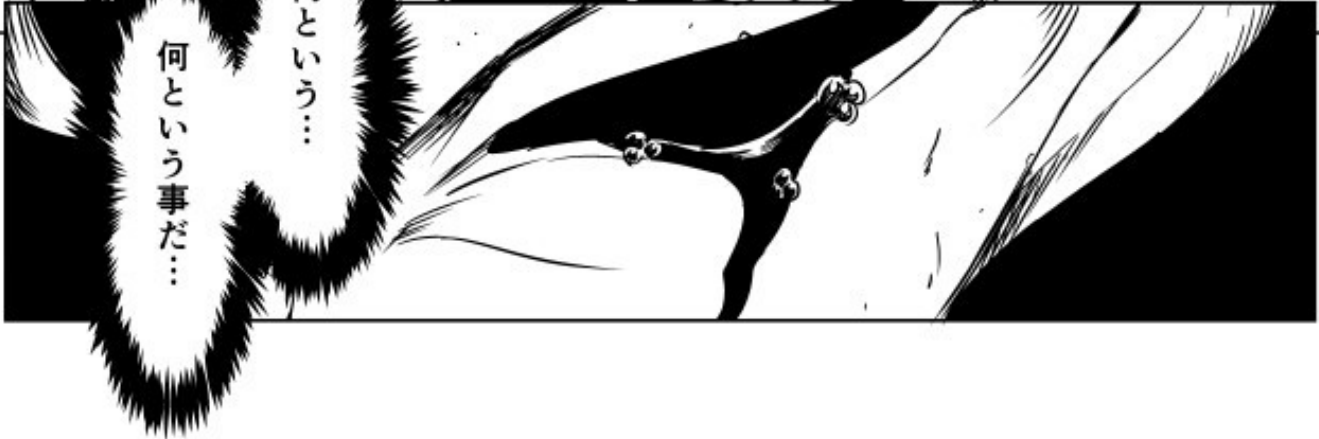


脆い...




これは
慈悲心である

生きていては
辛かろう




何という...

何という事だ...




これが「悟る」と
いう事なのか？



なにが末法だ
なにが救世だ

そんなものは全て
無意味だった



これが世界の
正体なのだ

全ては始まる前に
終わっていた！



随分とまた
散らかしたもんだ



ここは地獄か
三味原か？



？





貴方が件の？

文は読んで
いただけましたか？

途中で村も
見て来たからな

おう！

ざっと目は
通したぜ

血迷ったって
ワケでもなさそうだ



鬼が…
出るのです

出してしまった
と言う方が
正しいのかも
しれませんが…





僧籍にあるものが
酒に帯刀とは…

しかし…その
貴殿も何処かの
法脈とお見受けしますが



この様な事
何処に届ければ
良いのかも判らず
困り果てておりました



あ？

いいんだよ俺ア
格好だけだからさ



ガキン時に寺に
放り込まれて
仕方なく坊主ってワケだ

だから法力とか
無理だから期待するなよ

な？



んな事より
さっきホラ

「出してしまった」
って言ったよな？

飲ろっ

…は、はい

大丈夫
だろうか…？

いえ
私ね…



首座の
清念という者の
話なのです…



真面目が取り柄の
まあ優秀な奴なのですが
少々度が過ぎる所が
ありますな…

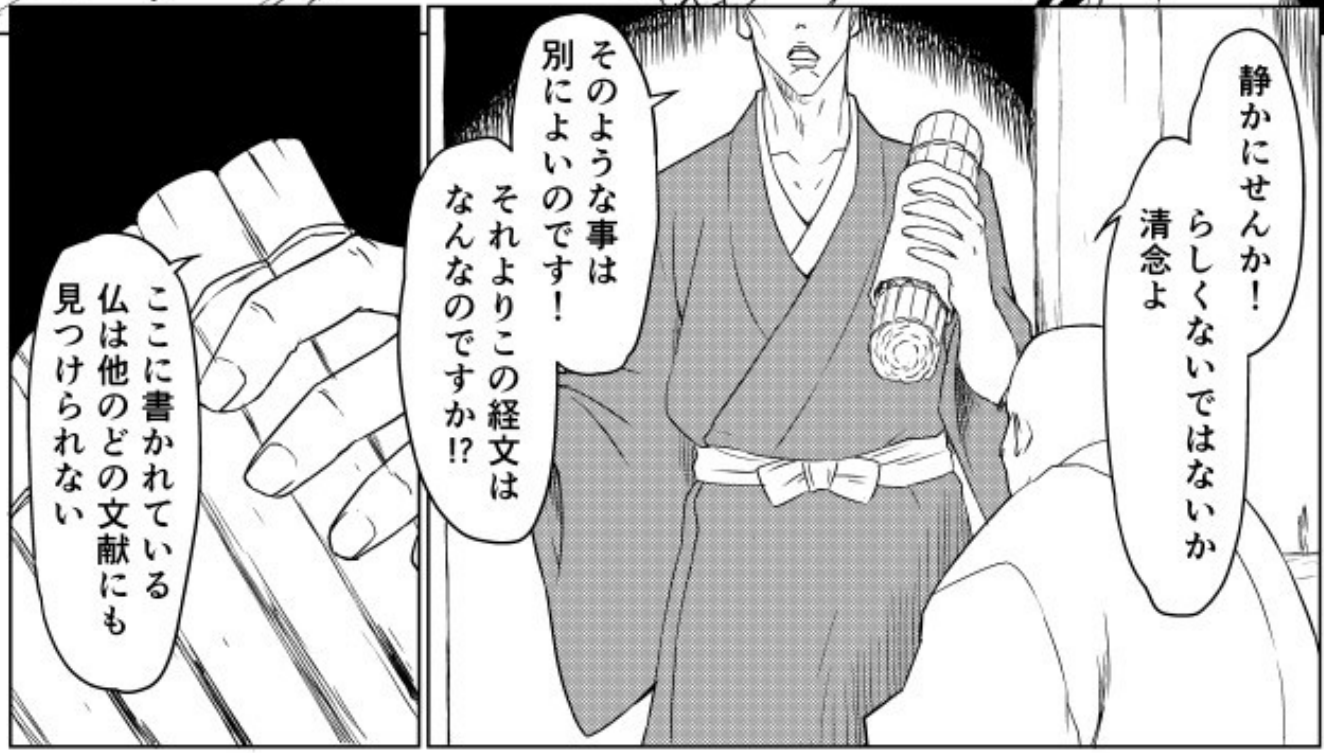
法蔵を住処にして
日々修行に
明け暮れておりました

…これは!?



それが
先日…

和尚!!
和尚!!



静かにせんか!
らしくないではないか
清念よ

そのような事は
別によいのです!
それよりこの経文は
なんなのですか!?

ここに書かれている
仏は他のどの文献にも
見つけられない



…ああ…

「千面陀羅尼經典」

わが寺では
左道の外書として
伝わっております

清念はそれに
強い関心を持ちました

清念

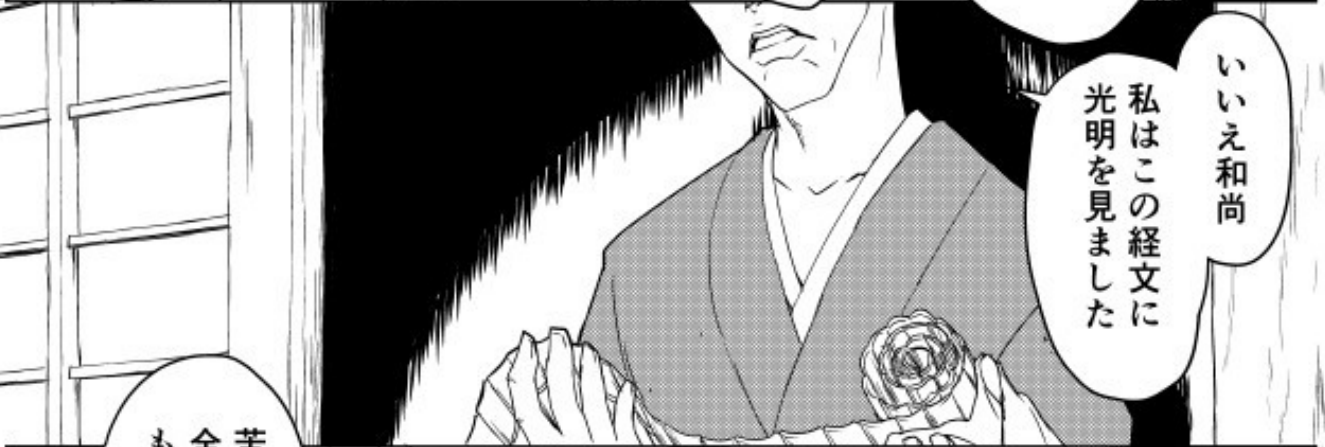
それは寺の
縁起書にも
記されておらぬ
出所の判らぬ物

おそらくは
まがい物であろう

学ぶには
値せんだろう？

いいえ和尚

私はこの経文に
光明を見ました



苦界に身を置く
全ての世衆に救いを
もたらすやも…



我、得心
致しましたぞ

これより山中にて
身を清め五穀を断ち

ひたすら勤行に
勤めたいと存じます

魔境に
囚われたか
…と

その時は
それ位の事と
思っておりました

止めなかったのかよ

…はい

徒労に終わるだろうと
高をくくって
おりましたので…

悟りに近道など
無いことを身をもって
知ることもまた
修行であろうと…



それから
数日：





何を
おろか
あー!

じよ…


清念…!?

貴様…!!

私…私は
思い違いをして
おりました…

…あ?
ああ…和尚…






諸行無常！
諸法無我！
一切皆苦！

それは正に真なり！
何故なら！
何故なら！！

私は
見てしまった！

永劫の虚無を！
盲目の混沌を！



ああ…あれに比べたら
人の世など…

泡沫の夢に
過ぎませぬ…！！



…清念…

なんという…

あ

ああ！？

ああ……
見えるぞ……

今ならば
ハッキリと……

我、
豁然大悟せり!!

救世の法
我が内に在り

照覧あれ!

私自身
信じられませぬ

弟子が
化物になるなど……

珍しい話でも無え

人が道を外れて
鬼になるなんてな

それよりそいつが
勤行に行ったとか

山の中に
なんかあるのか?



山中は禁域と
なっております

ただ古い御堂が
在るらしいと先代の
住職から聞いた事が…

そりゃ臭え話だな

少しあたってみるか

とつとつその
モヤシ坊主シメねえとな



…え？

何を…？





あ
悪い



多分…蚊？
だと思っただがな

随分とアッチに
引っ張られてやがる

どうもこの辺りが
その弟子サンのせいで
ズレてる様だな



俺としちゃ
まあどーでも
いーんだが

御下命でな
どーにか
せにやならん
わけだよ



？

おいおい和尚さん

気はしっかり持ってくれよ

ここはもう半分
この世じゃねえ

心がカラッポになると
悪いモンが入ってくるぞ

そーなると
助け様も無えからな

頼むぜ？



南無留羅怛那哆囉夜耶

南無阿利耶

娑盧羯帝樂鉢羅耶



菩提薩埵婆耶

摩訶迦盧尼迦耶



足りぬ：

この程度では
全く足りぬ

更なる：

更なる功徳を
積み重ねば：

!?

邪魔するぜ

手前が鬼に
なったとかいう
坊主かい？



大層な悟りを
開いたって聞いたぜ？

ちよつと説法
してみせろや？

客人とは
珍しい…が

人にものを頼む
態度では無いな



人？

人じゃ無えだろ

人でなしがよ



ふん…

確かに
その通り

何者かな？



化物殺しが
生業の者だよ



公儀魍魎刺客人

柳生烈堂義仙

悪鬼羅刹
魍魎魍魎

凶事始末致候
まがしおしまつたしそらあう



「鬼柳生」!?

実在しておったか!

よろしい!
では…

作麼生!!
そもさん

鬼、人超える故
鬼と言う
しかして人
鬼を超える事成るや!?



説破!!
せつぱ



あ!?

悟りには
程遠いな!

なかなか面白いが

拳ならぬ刀と
いう事か?

「臨済打爺の拳」



そして何より
愚かしい!!

弱い!
脆い!!



人の及ぶ
所では無い

我が身は既に
世の理の外に在る





ああっ!!
糞痛えっ!!

一発で
死んどけよ!!

そうすりやお互い
楽に済んだのによォ!!

不味そうだが
仕方無え

開けた穴の分は
喰わせて貰うぜ

…?
何を言っている?

狂い者か?

最早見るに堪えんな…

死ぬがい…

…?





…??
隻眼が開いて…?

…なんだ…?
此奴の左眼…



人じや無えからな

今の公案な
俺には解けねえわ



な…!?



素手で
バラす!!

刀が折れちゃ
仕方無え



あれは…影？
影が漏れ出ている？
まるで…

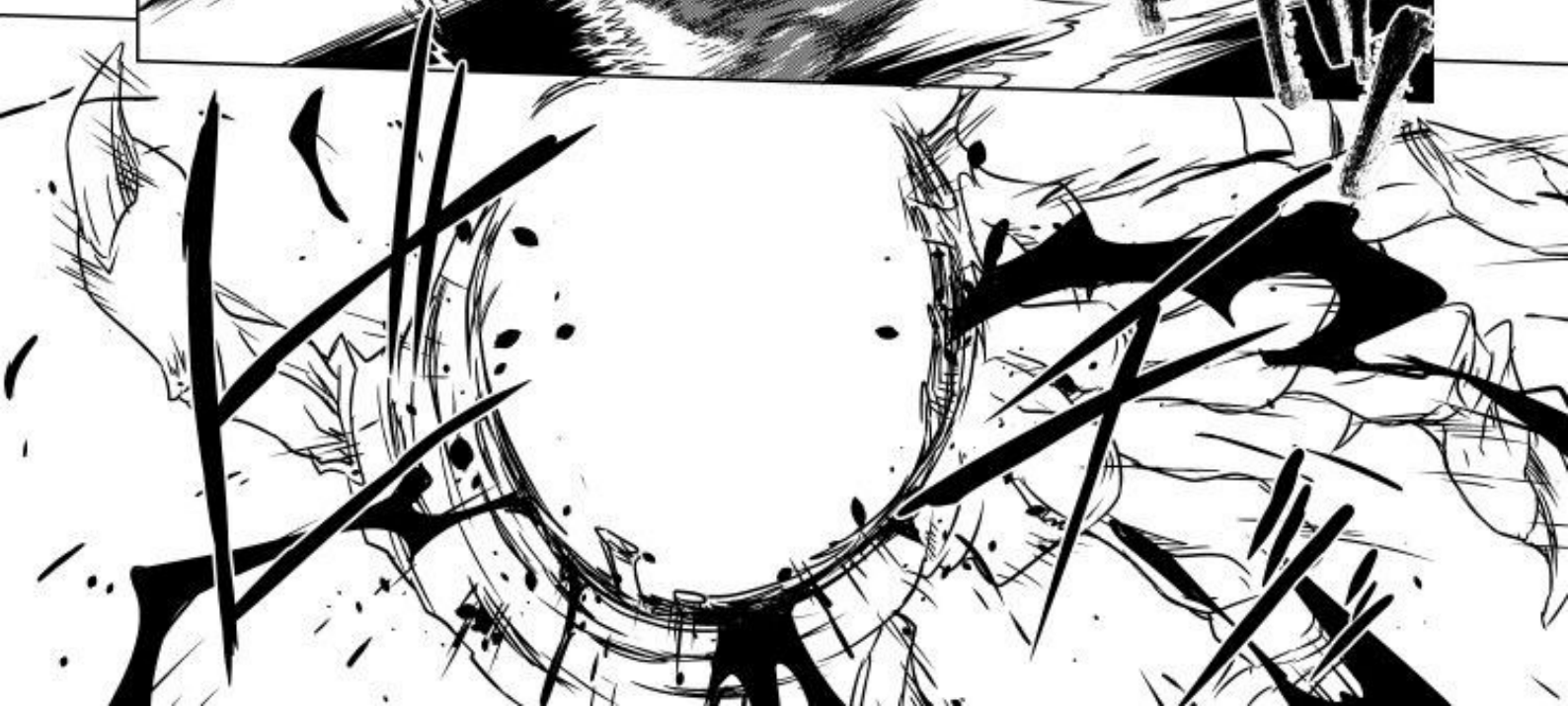
…な
…何事だ!?





救世救世救世

第一回
賢者狂怒 虎狼之







ど…
どういふ事だ…?

貴様も私と
同じだと…?

ならば
知っていよう…!!



人を鬼に変える
程の絶望を!!

無限に続く暗黒を!!
名状し難き虚無を!!

人には救いが
必要なのだ!!

私は現世という
地獄より衆生を救う!!



救う救うって
五月蠅えなあ

本当に手前
救えねえよ
馬鹿が!!



化物はキツチリ
殺さねえと

殺したとは
言えねえぞ？



やっぱ
不味いな…

うえ…



千面無明観自在菩薩
だったか？

それともまた
別の名前か？

おせっかいの
糞仏が
ご苦労な事だな？

毎度毎度
人をオモチャに
しやがって

アッチで大人しく
してやがれ！





なあ
俺変わって
無えか？

…はい
お変わり無いと
存じます



おきかべ
刑部か

はい
私以下黒鍛者すでに
控えております



大殿様より
可及の知らせが

宗冬から？

すぐ柳生庄に
帰参せよと



気が進まねえが
久しぶりに
顔出してやるか

後は任せる

こちら一帯は全て封印

書物、記録は全て焼け
寺の連中も追放しろ

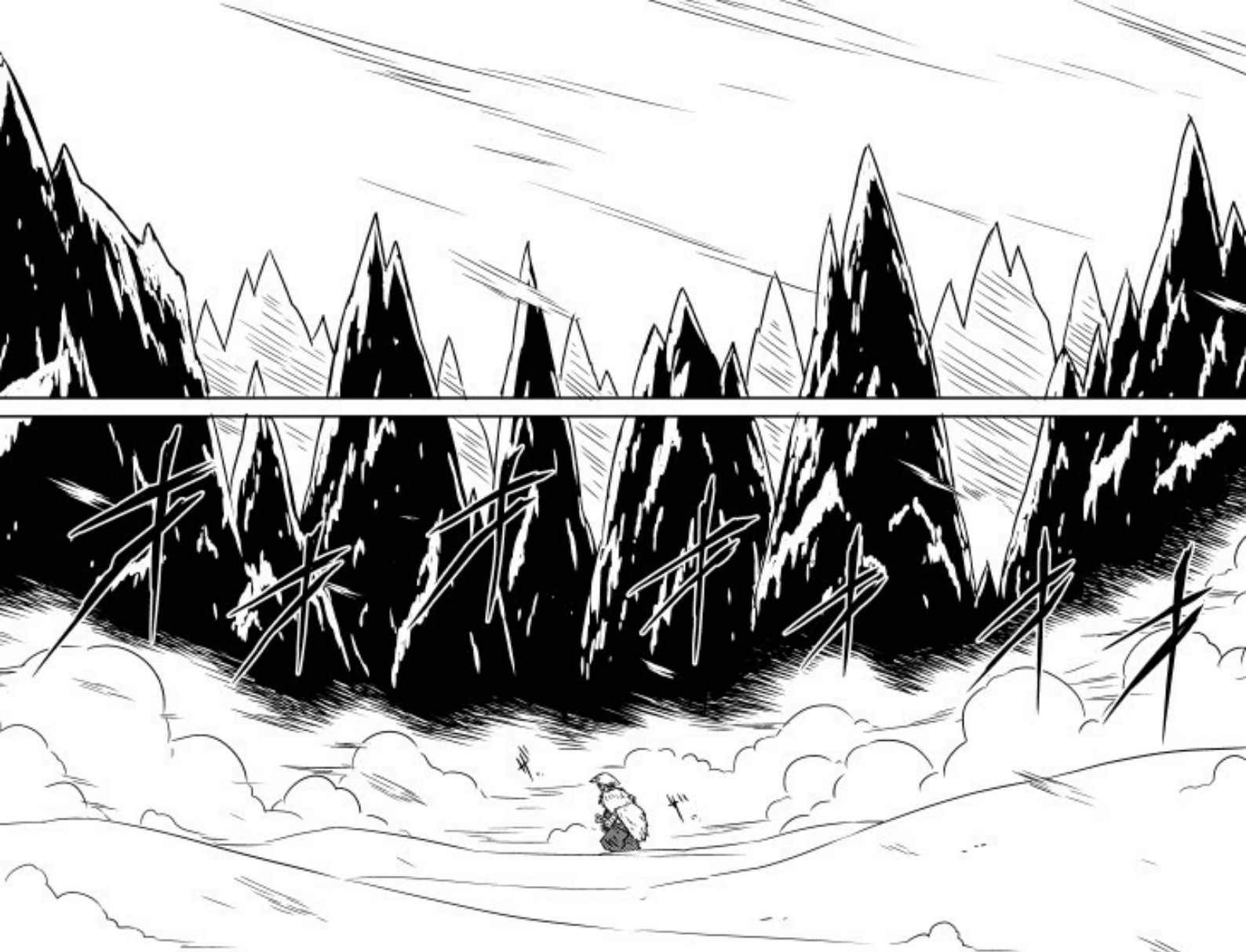
ゴネる様なら
殺していい

どっちが
鬼だか
わかんねえな

…糞が

次回

「正木坂無残」
ご期待ください



随分
探したぞ!!

お前が
そうなんだな!?

お前か!

おお!



いざ勝負!!

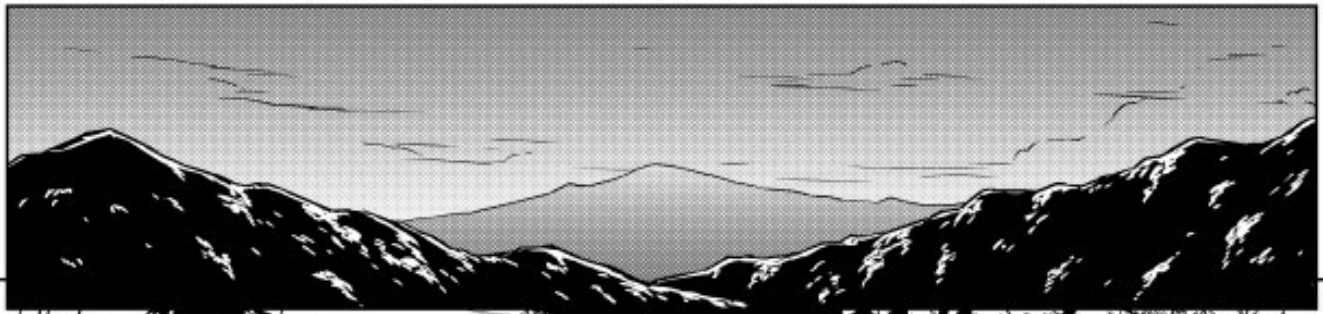
俺はお前を超えて
先に行くぞ!!



俺こそ
天下無双!!

柳生
恐れるに足らず!!





やれやれ
少し遅くなつて
しまったかな？

俺もいいかげん
いい年なのだから
お前らに合わせて
稽古は無理だぞ？

第二回

正木坂無惨

何を言います！
お父様にはまだまだ
頑張つて頂かないと

おいおい

俺はお前らが
いっばしになるまで
隠居できんのか？

そうですよ
私などまだ師範から
一本も取れていません

そういうことッス

楽したけりや
早いとこ俺等を
達人にして下さい





ん？



兵法者として一手
手合わせ願いたい



そこ行くは
柳生新陰流の
御門人とお見受けする

俺は菅生自在流
鰐淵蔵人

何だ！
無礼な奴め！！

仕合という事ならば
まず筋を通すべき
事が…？



まあ待て

申し訳ないが
我々新陰流は
將軍家御留流

無断での仕合
行えぬことに
なっておる

見学という事なら
後日道場にでも
俺が話を通して…





生憎御座敷芸には
興味無い

抜け、柳生

腰のものは
鈍刀か？



抜いたな
下郎!!

後悔するなよ
狂い者が!!



止められませんか
お父様!

二刀…
見掛け倒しか？

見たところ動きに
起こりも出ておる上
足運びも雑だ

左程使えるとも
思えんが

何か…





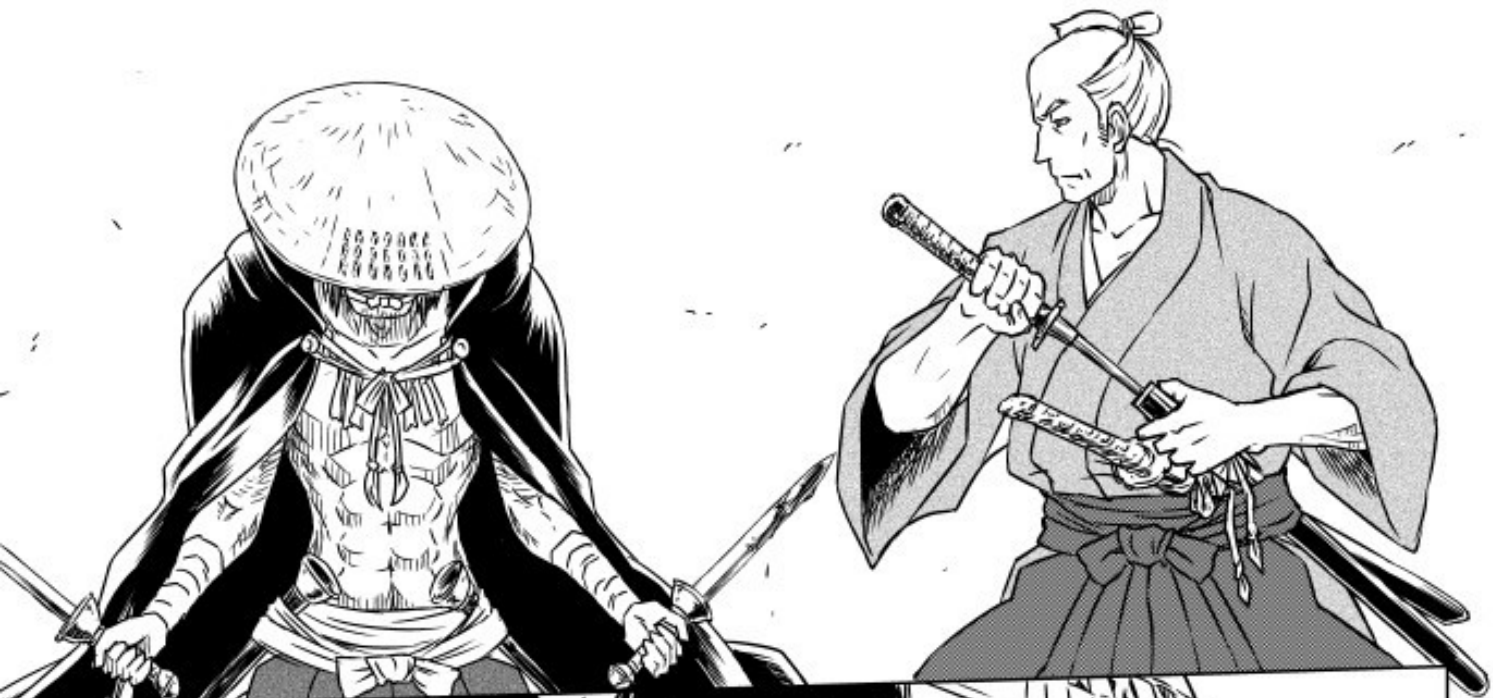
ほら
早よう抜け

…次



離れておれ…

平林…
高岡…



ほう…

…



此奴の腕力
片手で胴を二つ
抜いた…

技量は未熟なれど
尋常では無い相手

このままでは
一方的に
斬り伏せられかねん

ならば…



間合いは儂より
遙かに長い



おお
怖い怖い

今の二人とは
ワケが違うようだ

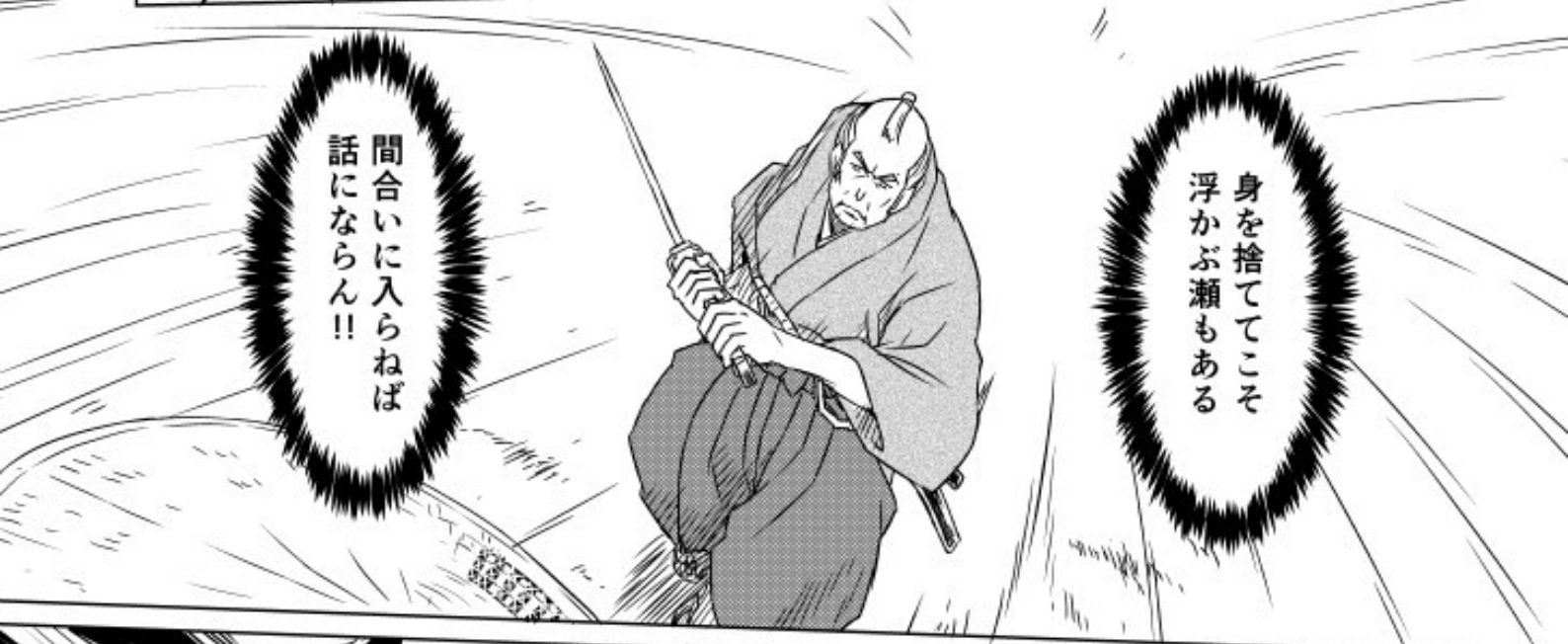


凌いで
見せよ

ゆくぞ
ご老体




お父様!!




間合いに入らねば
話にならない!!

身を捨ててこそ
浮かぶ瀬もある




だが
無謀だ!!

見上げた
胆力よ!!




此奴の打ち込みは
速く重く
受ける事敵わぬ




すると...

故に体を半身ずらし
敵の右を受け流す

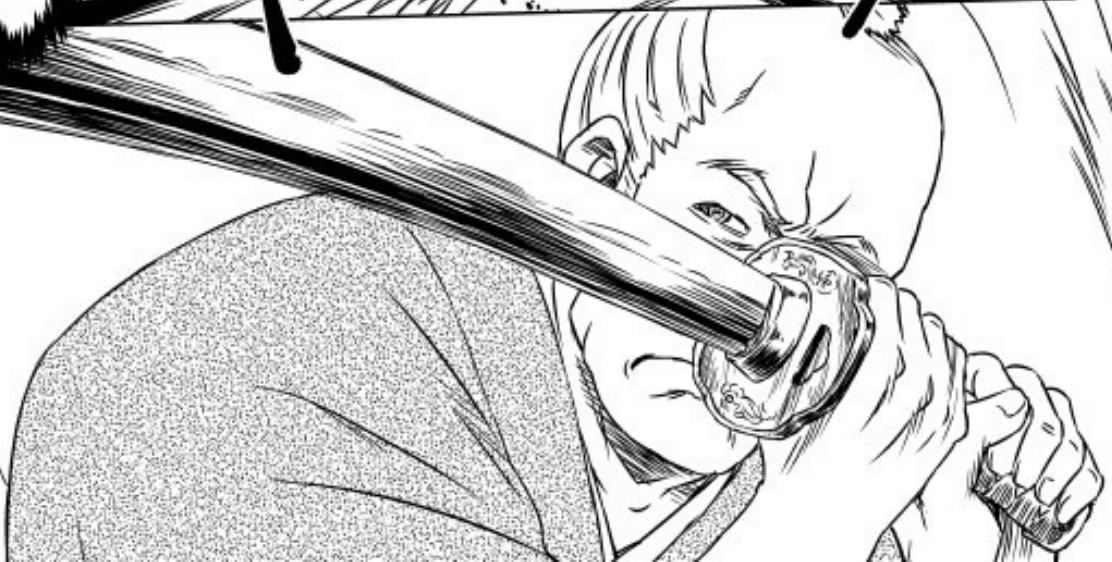
ぬうっ!?



衝突!!



此奴の左は
自身の右が封じる!





!?!何だ!?

この隙
許し難し!!

この手応え...!?



見事!!

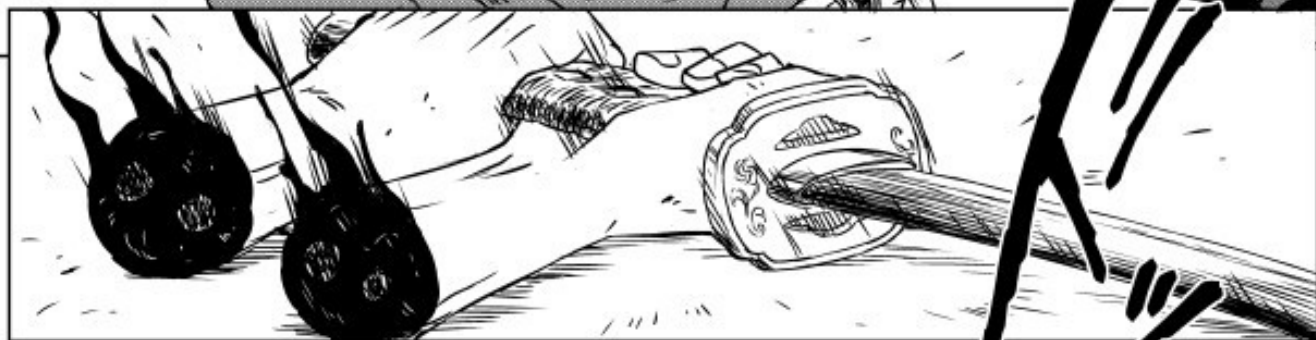
柳生でも相当の
遣い手と見た!!

しかし
お座敷芸の域は
出ておらんなあ



その隙
許し難し

驚いたな?

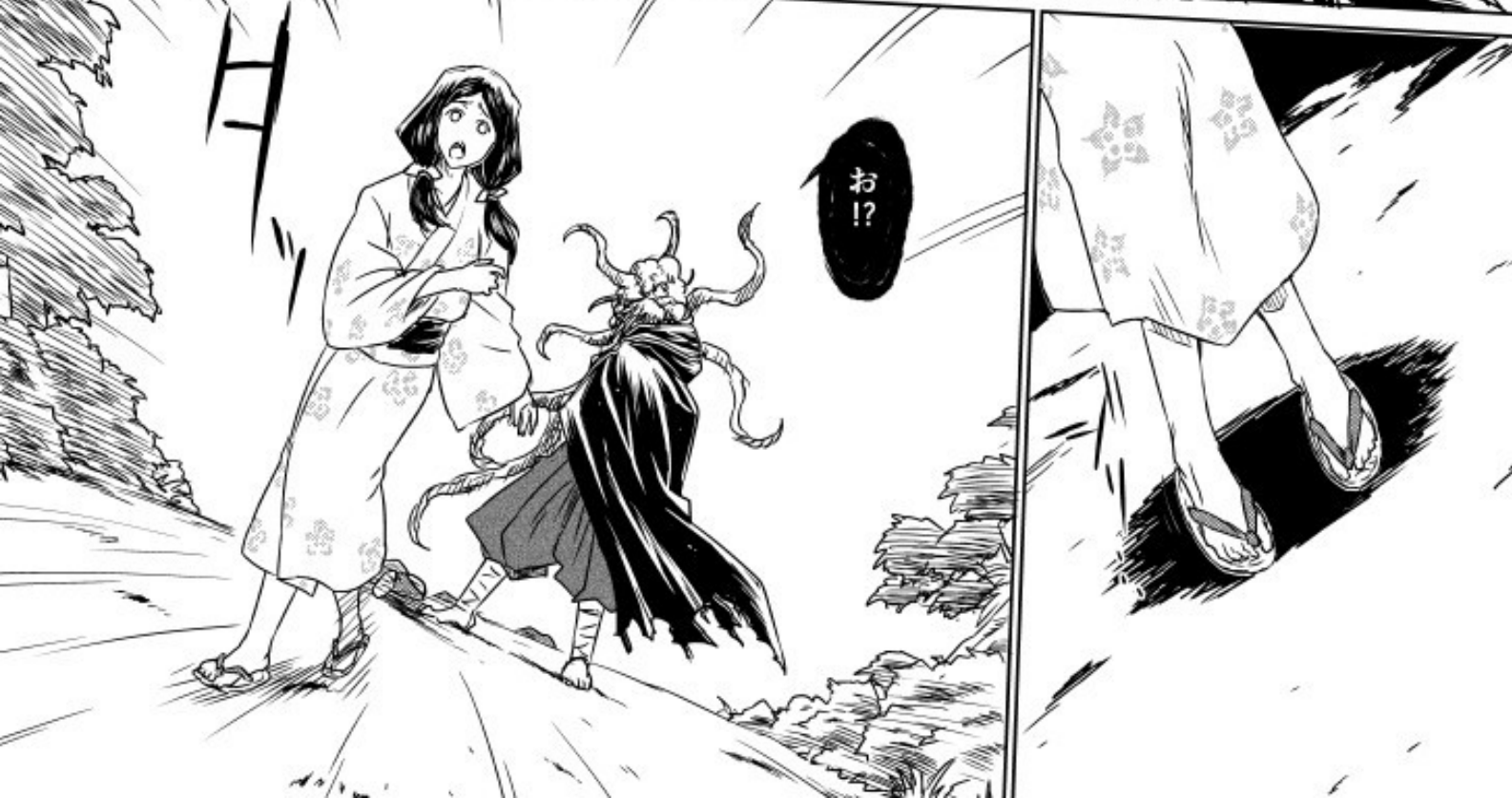




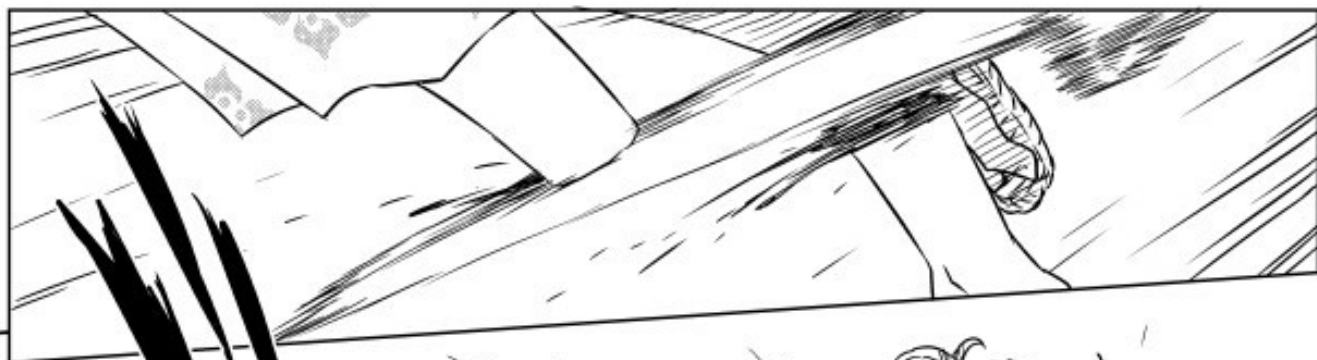
油断すテケると
人りの形りを
忘れそうテケだ

困ったモノよ

おお
いかん
いかん



お!?



本来なら名高い
前頭首殿が
良かったのだが

鬼籍に入られては
それも叶わぬ

柳生新陰流頭首
柳生飛驒守宗冬殿

是非立合いを
所望する

逃げられては
困るのだ

言伝を
頼まれて貰う





実に白い

白いな

ひとつ趣向を
凝らしてみるか



外道……

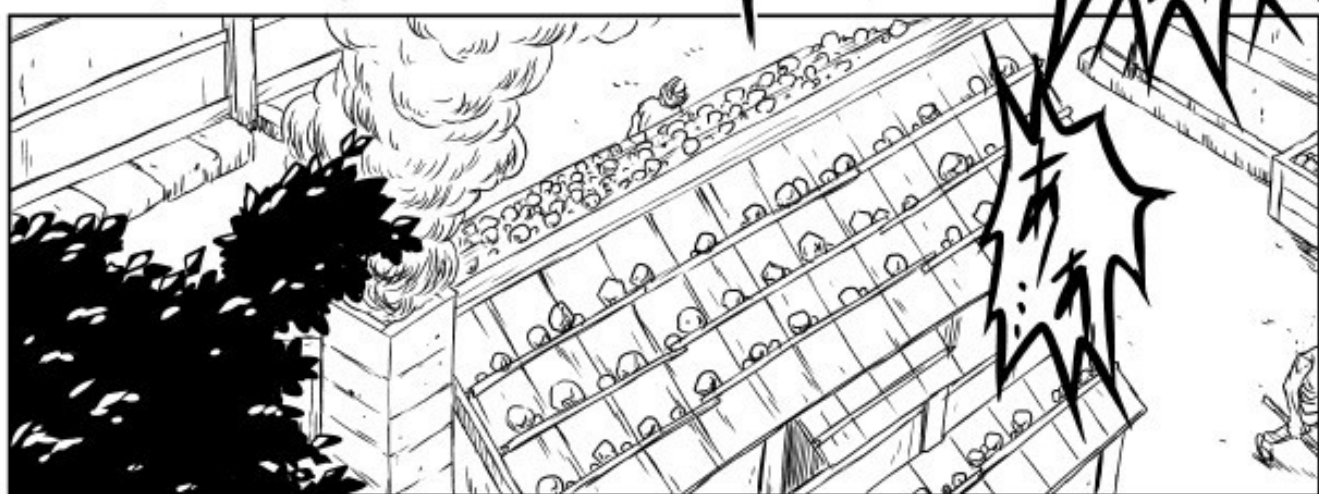
柳生は必ず
貴様を地獄へ
送るであろう



それは無理だ

ここが
地獄なのだから

すぐにわかるぞ



この前の刀な!
一発で折れちまったぞ!

どんだけナマクラだよ!

ふざっけんなよ!
隠居しちまえよ
モーロクジジイ!!

ああ!?

どーせ手前
刃筋も立てずに馬鹿力で
振り回したんだろうが!?

いいモンだったのに
無駄にしゃがって!!

ド下手糞が!!

だいたいありやあ
お前のモンじゃ無え!!

勝手に
持ってたんだろうが!!

なんだよ!!
ここは柳生の工房だろ!?

じゃあ別に
いいじゃねえか!!

よかねえよ!!

得物にやあ
一つ一つ使う奴に
合わせた具合って
モンがあんだよ!!

だいたい手前は
事情がちいとばかし
違うだろ?

おう!!

山童丸!!

あれ
出してくれ!!

その辺の得物
ちよいと気軽につて
わけにやいかねえよ!!

手前エ向きの
ゲテモノ刀だよ

もう二度とこんな
クソみてえな代物
打つ事無えと
思ってたんだがな

オ…オヤカタ…
コレ…カ？

モツテキタ…ゾ

おう！
山童丸

このジジイに
無茶されてねえか？

人間きが悪いな
俺あ優しいっての

だがこいつは
いいな！

無茶も聞くし
文句も言わねえ！

お前も見習った
ほうがいいぞ！



あ……



早く大殿様の所に
顔を出して下さい

火急の用と
申しましたよね？

うえ
刑部……



烈堂様
こちらに
居られましたか



そいつは
そんな時にな

悪い
また後で
顔出すわ



大殿と会うのは
気が進みませんか？

ご兄弟では
ないですか





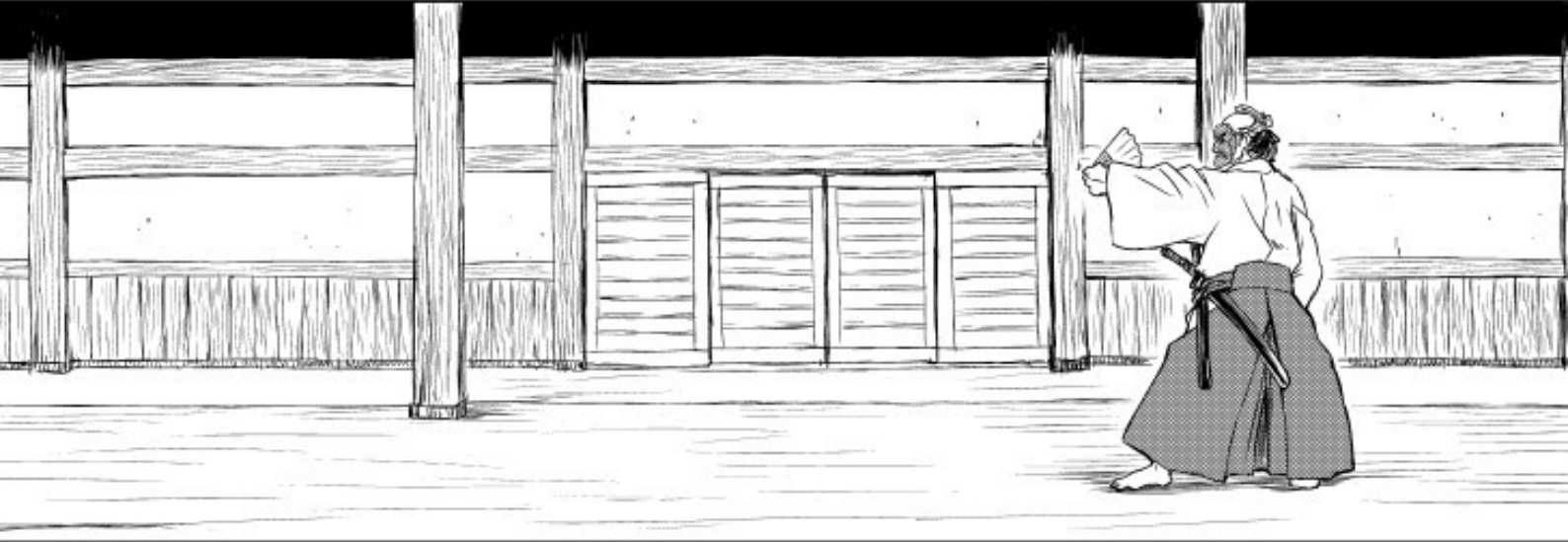
まあ……
そうなんだがな

敵も離れてるしな

どうにも
ウマが合わなくてな



こればかりは
どーしたもんか……



よお兄貴

急ぎだつて
聞いてたがな

相も変わらず
能狂いかよ

貴様には
解らんだらうな…

ふん…



そんな貴様向きの
仕事がある

似合いの
汚れ仕事だ



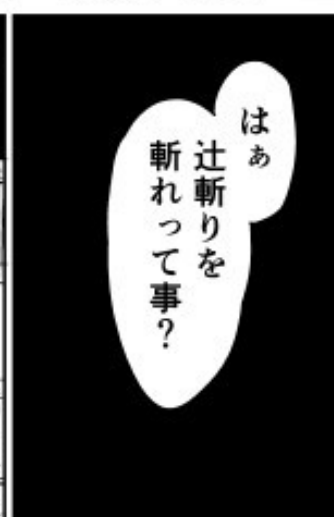
話は分かったけどよ
そりゃちよっと
違うんじゃないか？

面子の話なら
柳生でカタ着けるのが
筋だろうが!?

俺あ柳生を
追い出された身だぞ



はあ
辻斬りを
斬れって事？





それこそ
御自分でやっては
いかがかな？

將軍家劍術指南役
柳生飛驒守宗冬殿



だから
出来んのだろうが

柳生新陰流は
將軍家御留流
下衆に振るう
劍ではないぞ



あー
モーさんだ
ゲスには
ゲスって
モーいう
事かー



そもそもこれは
表沙汰にも出来ん事だ

蔵の方まで
付いて来い
見せたいものがある

それで貴様も
納得するだろう



うえっ！
こりゃホトケか？

門下生二人と
師範、そしてその娘だ

貴様が検分せねば
葬ることも出来ん

ああ…

杉村…師範の方は
解らんな…

欠けた部分は
見つかっておらん

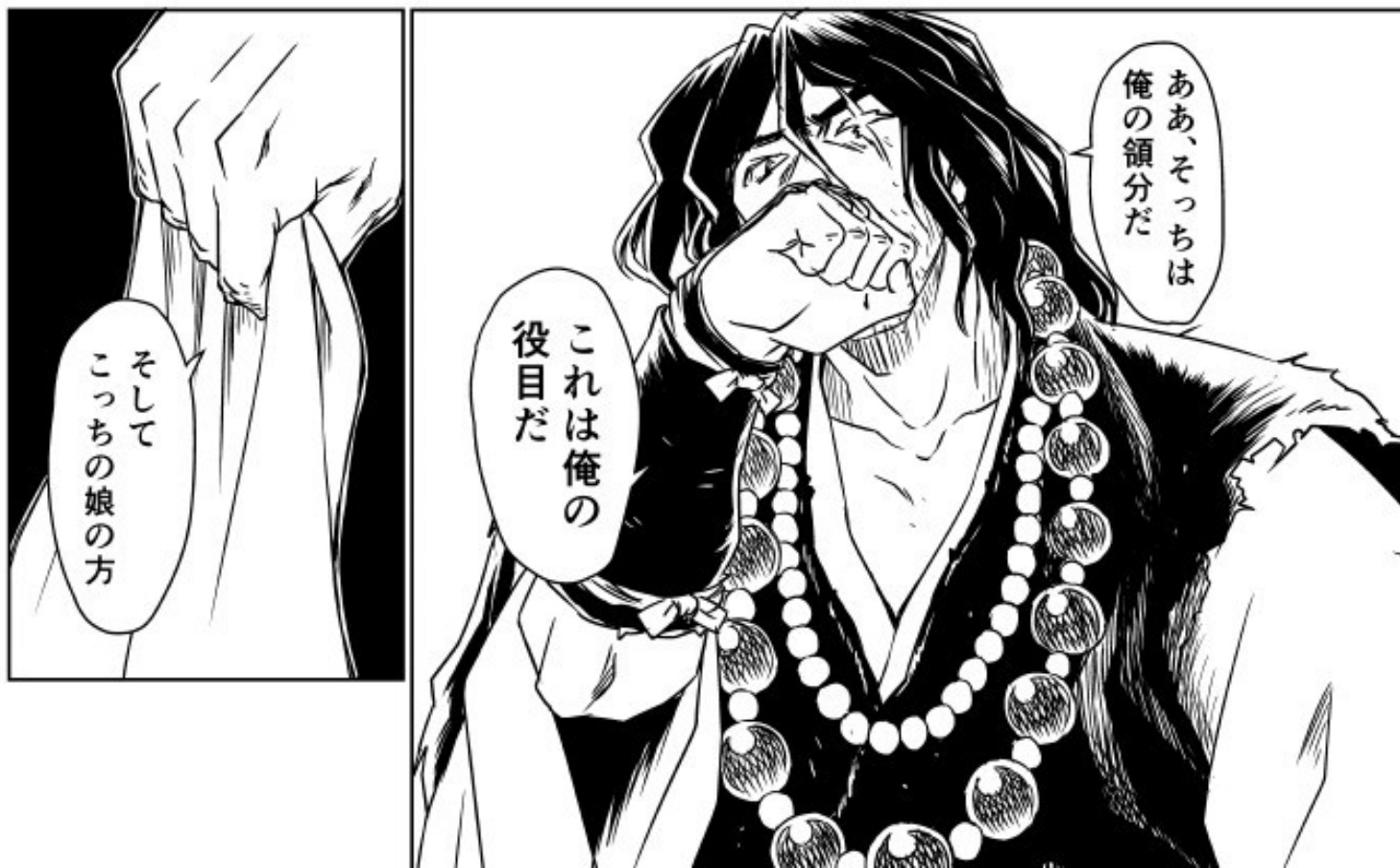
門下生二人は
ともかく…いや
それでも異常なのだが



ああ、そっちは
俺の領分だ

これは俺の
役目だ

そして
こっちの娘の方



公儀廻廻刺客
柳生烈堂義仙

必ずや外道を
地獄に墮とせ!!



次回
「決戦正木坂」

次回更新はコミックマーケット88の
当サークル参加合否によって前後します



勝てぬ!!

人は恐らく
永久に奴には
勝てぬ!!

まさに
化物…だが
目的は果たした!

奴の肉!!

手に入れたぞ







ははっ!!

は...!!

ははははっ!!

あははは



一人か？

一門皆殺しの
心積もりで
来たのだがな

俺一人で充分だ
この田舎モンが！

他に二人ほど
野次馬がいるがな

手は出させねえよ

3人がかりでも
構わんがな

飛騨守は何処だ

庭先を血で
汚されたのだぞ

逃げ出したのでは
あるまいなあ

心配無用だ
中に居るよ

手前みてえな下衆
相手にはしないとよ！





オ…オサカ
ミテルダケデ
イイノカ?

今のところは
烈堂様の
御意思でもあるし



だがそれは
奴が兵法者で
あればの事

化物と在らば
話は別だ

それは烈堂様も
考えの内であろう



オオオオオオ

なんという
強い打ち込み
是に並ぶ者は
人には少ないだろう

だが…!



そんなものは
ただの
力任せだ!!

それで柳生を
名乗るだど?

ふざけるな!!



!?





柳生は
ハッタリだよ!!

悪いな!!
ご期待に
添えなくて!!
俺の剣は
ほとんど我流だ!!

貴様っ!!

きっ



そこんとこ
ヨロシクっ!!



殺るっ!!

おしっ
弾いたっ!!





死ねい

たわけが
付き合って
居られるか



どうした?

腰でも抜かしたか



さてそこな二人

決着は付いた

宗冬殿に
お取次ぎ願おうか



山童丸
荷を解け

烈堂様が
使われるぞ







何…が…!?

…な



このクソ肉
かっ捌いてやる!!

山童丸!!
そいつを寄越せ!!





柳生烈堂だ

公儀廻廻介錯人

改めて名乗るぜ

仕切り直しだ



奴は人ではない？
そんな事が…

どういう事だ？

ぐう…



それとも人相手にしか
勝てねえナマクラか？

あ？

おい？
どうした兵法
天下無双だろ？



何が將軍家御留流だ
酷い外連ではないか

化物め…

真っ当に
立ち会えい!!

卑怯者がっ!!!





百貫鬼包丁か

巫山戯た銘が入ってやがるな

悪くはねえが
コレを差しては
歩けねえな…

どうすんだよ?





どうしてくれようか…

俺でも此処までは
しぶとくねえだろうな

まだ生きてるのか？
図々しい奴だ



はい

刑部！



承知！

しつこそうだから
念入りにな

焼いちまえ




Ph'nglui mglw'nafh Cthugha
fam al-hut n'gha-ghaa naf'l thagn



Ph'nglui mglw'nafh Cthugha
fam al-hut n'gha-ghaa naf'l thagn

Ph'nglui mglw'nafh Cthugha
fam al-hut n'gha-ghaa naf'l thagn





お別れだ

兵法遊びは
地獄でやりな

Ia cthugha!



仕方無えがな

煮ても焼いても
美味そうには
見えねえだろうな



不味い

赤




ふん

カタが着いたか？

出来れば捕らえて
調べたい所だが
其れも叶わんか
扱いに困る奴等よ






いっそ双方共倒れとなれば良いのだが

化物共め



六丸・烈堂の幼名




あらあら
鱈淵殿が
討たれましたな

折角不死の法を
お教えしたのですが

お役に立てませなんだ

しかしなかなか
どうして六丸殿



遅しゅう育って
御出ではないですか

久しぶりに顔でも
出して行かれますか？

十兵衛殿



次回
「柳生十兵衛」



待て待て
待てえーい!

柳生剣術道場

そこで止まれと
言っている!!

此処は將軍家剣術指南役
柳生新陰流道場である!



突

一体何の様だ?

貴様の様な浪人者の
来る所ではないぞ

しかし臭いな貴様
風呂に入れ風呂に!



そうか

もう俺の顔も知らん
連中がいるのか

十年以上も経てば
それも已む無し...だが

斬られた事にも
気がつかんとは

ひとつ喝でも
入れてやらねば





ああ...いや...

何事か!
騒々しいぞ内記!

クッ

殿!!

殿!!

クッ



先代が
帰って参りました

殿...いや...

...その...

正面に人が



本日己が
命日と心得よ

御家の一大事である

門下生に伝えよ

...



うむうむ

やはり武門の者
斯く在るべきよ



心胆常に
死に候えるべし



兄上

…久しゅう
御座いますな



と、言いたいところだが
御身はすでに柳生とは
関わり無き大罪人
神妙に縛に
就いて頂きたい



苦勞が顔に
出ておるわ!!

はあっ!!
老けたな
又十郎!!



抑えろ

対応に出た者が
二人既に
斬られております
このままという…

見えん!!

勝ち目が全く
見えん!!

今の手勢は
十数名:

話にならん:!!

まあそう
敵しい顔をするな

お前に用があつて
来たわけではない

六丸が
来て居るな?

ちよつと
呼んでくれい!













何で生きてんだ
クソ兄貴!!!

今死ね!!!
直ぐ死ね!!!



おうおう
活きが良いなあ!!!

話が速くて
助かるわ!!!



父より受け継ぎし
柳生家所領に
新陰流

この様な奴らに
振り回されて
良いような物では
断じて無い!!!



頼む貴様ら

二人ともここで
死んでくれ!!!



手前の事を向こうで
待ってる奴が
ゴマンと居る!!

早えとこ死んで
詫びてこい!!

女々しいっ!!

昔の事をグダグダ
ぬかすかっ!!

俺の前に立つ奴は
全員殺す!!

神だろうが
仏だろうが
親だろうが
殺す!!!

文句があるなら
俺を殺せ!!!

言われるまでも
無え!!!

ブチ殺す!!!







何事かっ…!!

なっ…!?

!!?



無様の極み!!!

活人剣を謳う
柳生の血縁が
庭先で化物になって
殺し合い…



急ぐ鬼包丁を
ここへ!!

急いで!!

…ワカッタ

オサカハ?



山童丸!!

!!



余人の入る
隙など…

烈堂様…





布団でも
殴ってるみてえな…

なんだ!?
まるで手応えが
無え…!?





餓鬼の喧嘩じゃ
無えんだぞ!?



それは悪しだ!!

悪し!!



眼に物
見せてくれる!!

おのれ!!
化物め!!



早まるな
馬鹿者!!

ま…待てい!!



躲せるか
人外化生!!

天に剣陣!!
地に槍衾!!



手前の相手は
俺だろうが!!

おい!! 待て!!
こっち向け!!





ウケトレー!!



レッドー!!

カタナ
モツテキタゾー!!



来い!!!

応!!
気が利くな!!



来い!!!



カッコイイなあ
おい!!

玩具貰って
強気になったか!?

だが確かに!!

俺達柳生は刀が
無えと締まら無えよな!!

どいつもこいつも
下がってる!!

コイツは俺が
斬る!!



やお
八百姫!!

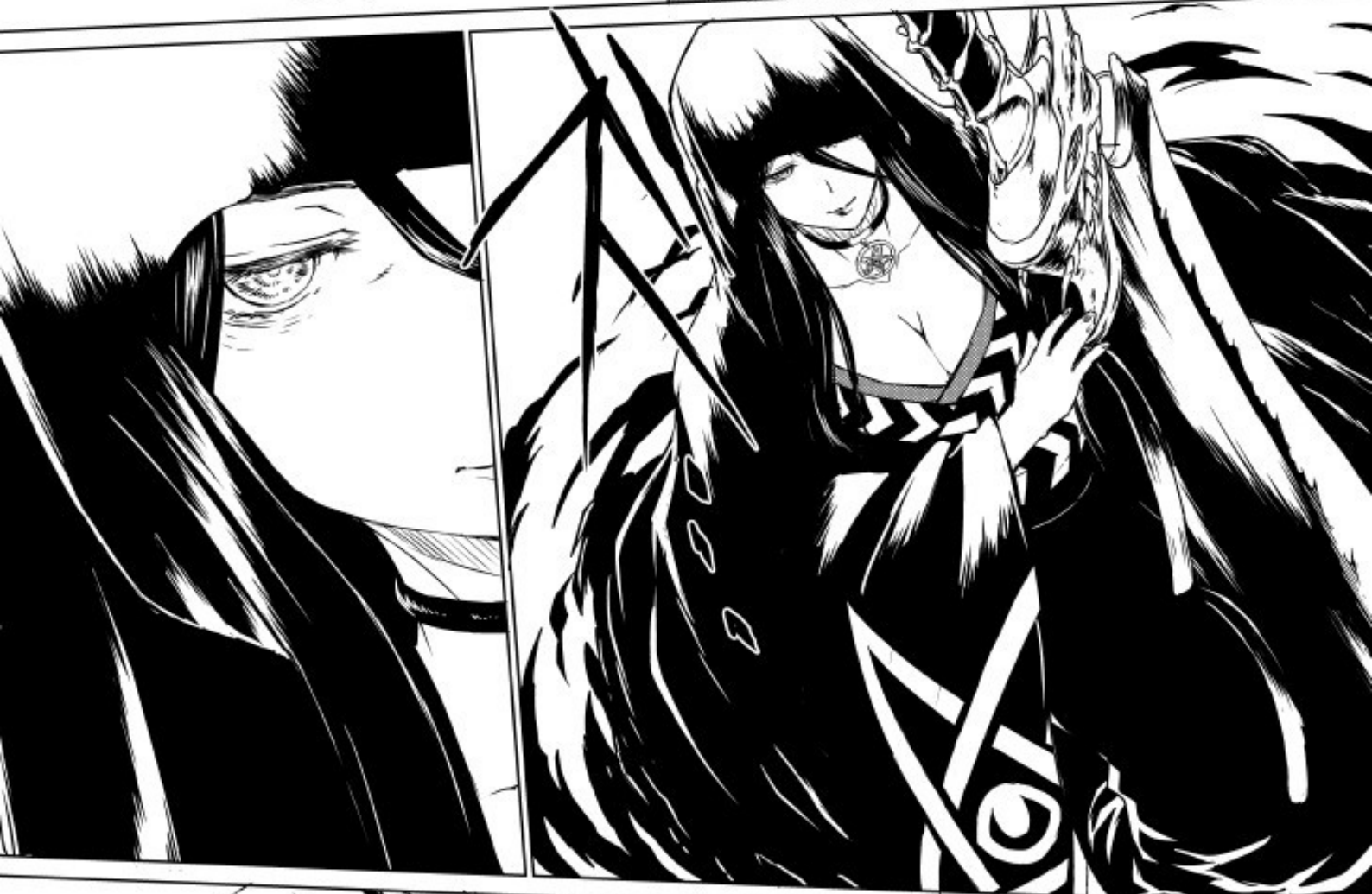
俺も抜くか





手前も
久しぶりだ

よお…



本当にいちいち
痛に障る処を
突いてきやがる

其の顔…



まあ全部
手前の仕掛け
なんだろうが…



殺したくて
殺したくて
堪ら無えよ

ツラ
顔ア誰だか解ら無え
様にしてやるから
そこを動かすな



まあ怖い
捕って喰われて
しまいそう

でも残念

あいて
貴方の相手は
私では無いでしょ？



そういう事だ

先ずは俺を
殺さないとなあ

何をするにも
それからだ



だが無理だ
お前は俺に
届かねえ

むつまる
六丸坊



お前もだろ？

其の事に気付かぬから
お前は俺に勝てぬ



五月蠅え

兄貴面するなよ
鬼畜生が



全て悪し!!

勉強に
なつたろ?



致命傷だがな

手加減はした



鬼なら
死にやしねえ

鬼ならな

ひとつ怖えとこ
見せてみろや

!!



はっ!!

いきなり
やってくれる!!

が、其の程度この
莫龍齋怨月の大業物
通さねえぞ!!

ギッ



山童丸!!

烈堂様を
お願い!!

ヒッ



殺され…ちまう

…出て…
来るな…
山童丸…

ふん！
何だ！？
次から次に！？

妙な奴らが
居るじゃねえか

オレ
ココ
ドカナイ…

レツドー
オレタチノ
タイショー

列堂の子飼いか…

今の鬼柳生ってワケだ

おい、
足出してくれ

良いのですか？

手前に気い
使ってんじやねえか

兄弟喧嘩で
オシマイじゃお前は
満足しないんだろ？

あらあら
お気遣い忝く

では



また
遊ぼうな!!

今度はもっと
派手にやろうぜ!!



レツドー?

アイツラ
イツチャッタゾ

レツドー

やべえ…



貴様…

…
烈堂…
…



コイツも化物だ!!
ここで討ち取れ!!

…こ、殺せ!!



おおっ!?



逃げます!!

山童丸!!

烈堂様を
拾って!!





殺せえっ!!!

必ず殺せ!!

追え...!!

追ええっ!!



追う事
罷り成らぬ!!!

それまでっ!!
それまでだ!!

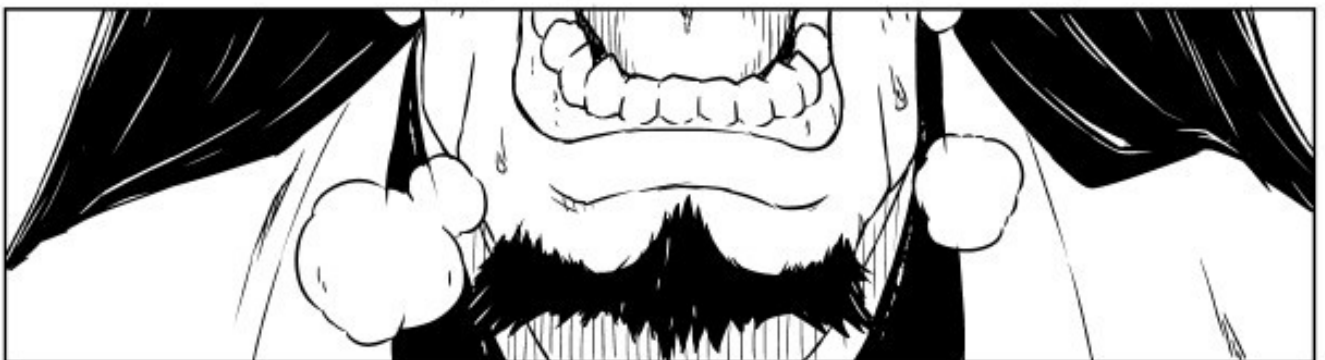


だから帰るの
嫌だっつんだよ

…クソ…

次回
「慈眼堂の翁」







南無八幡
大菩薩!!



ガガガガ

ガガガガ

ガガガガ

…何が望み

…金か？
仕官か？



温い時代に
なったもんだ

ふん!!
こんな奴が
道場持ちかよ!?



十兵衛殿

随分気が
立っておいで



あ？
ああ

柳生の道場でも
気になったんだがな

兵法が形だけに
なってきたやがる

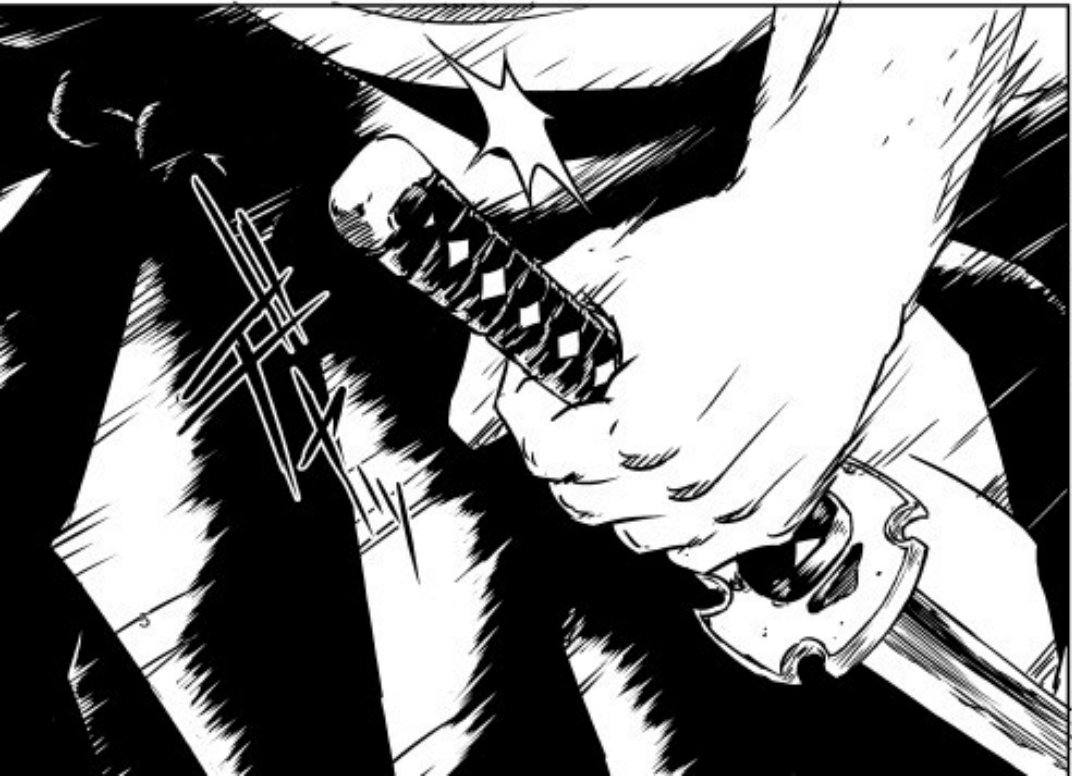
口先三寸で一端の
侍気取りだ

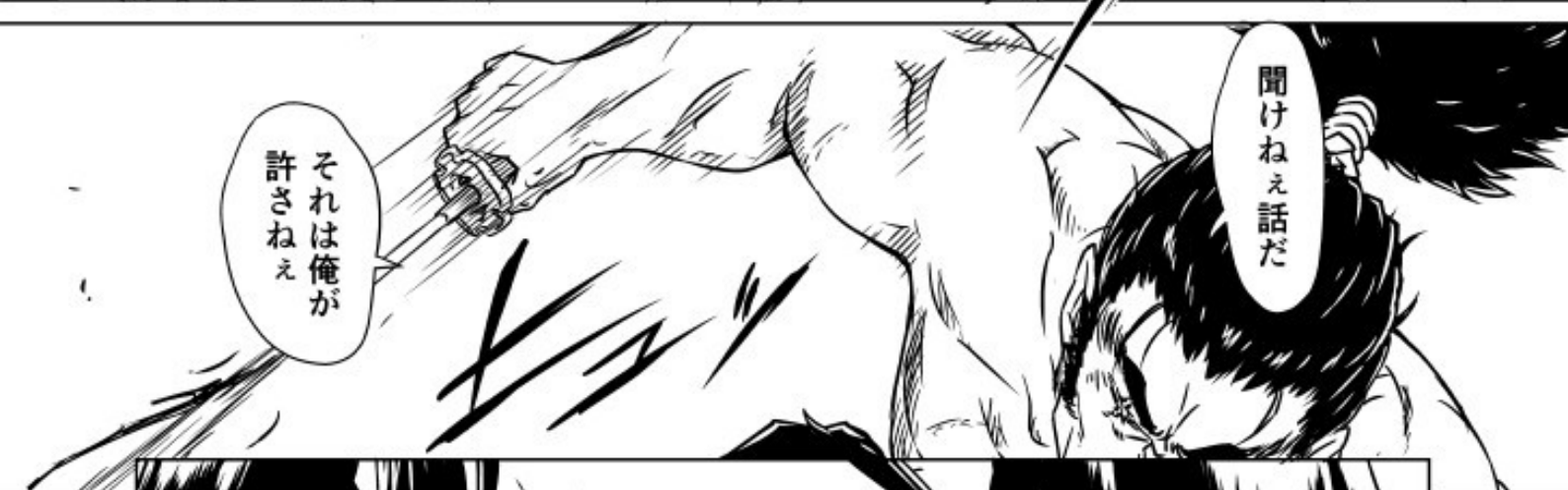
胸糞悪い



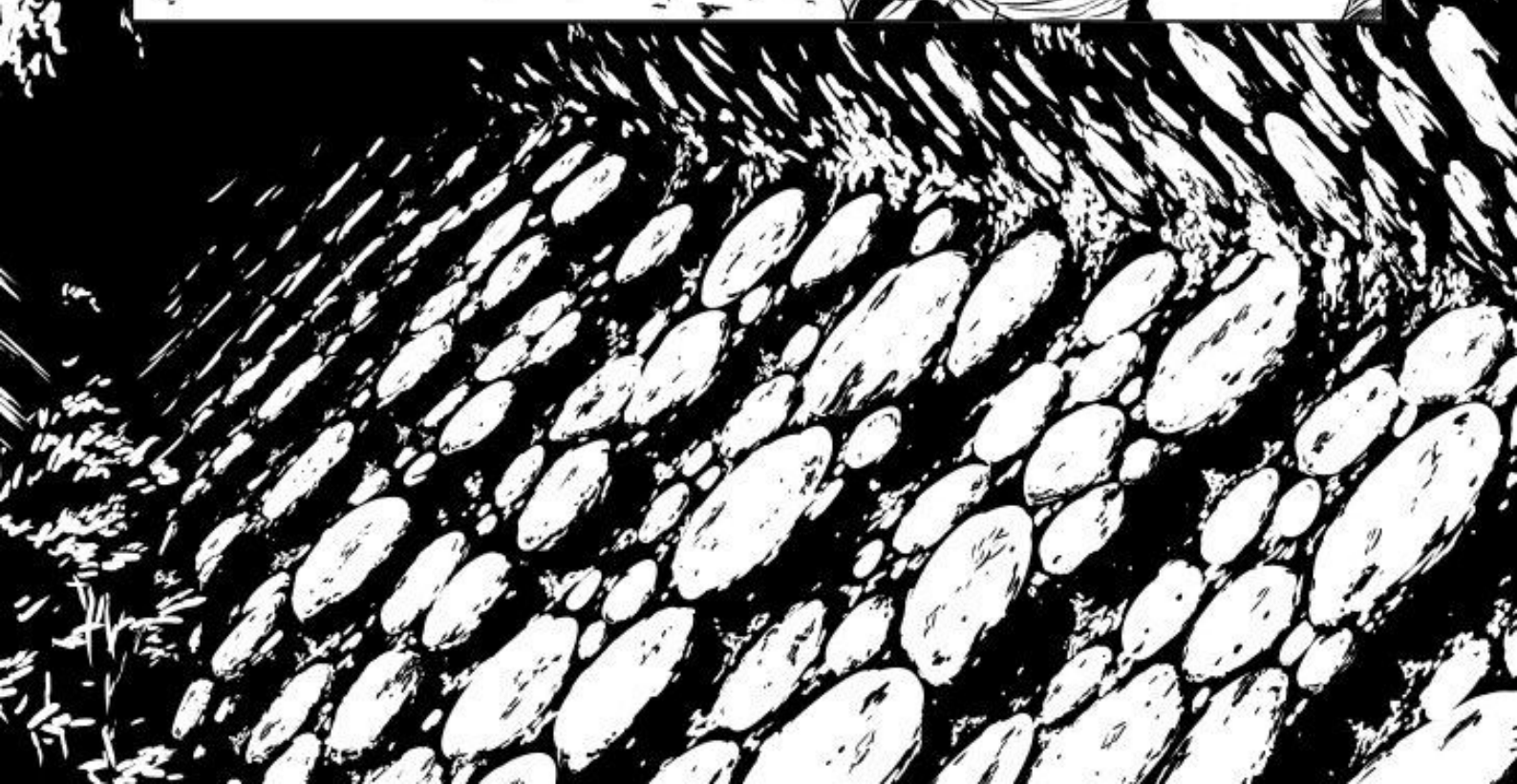
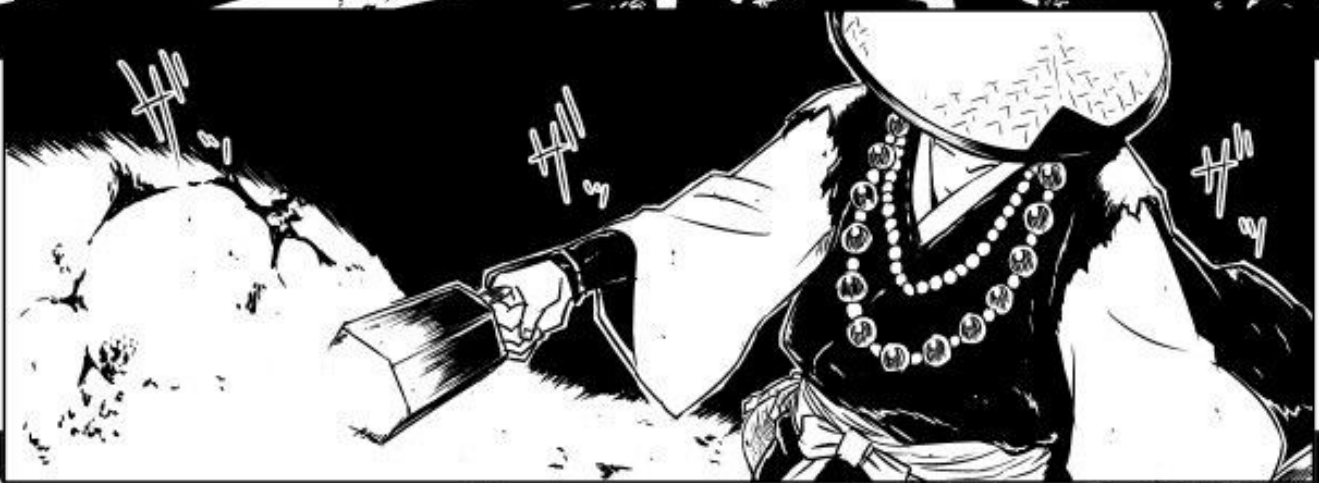
今は太平の世に
御座いますよ

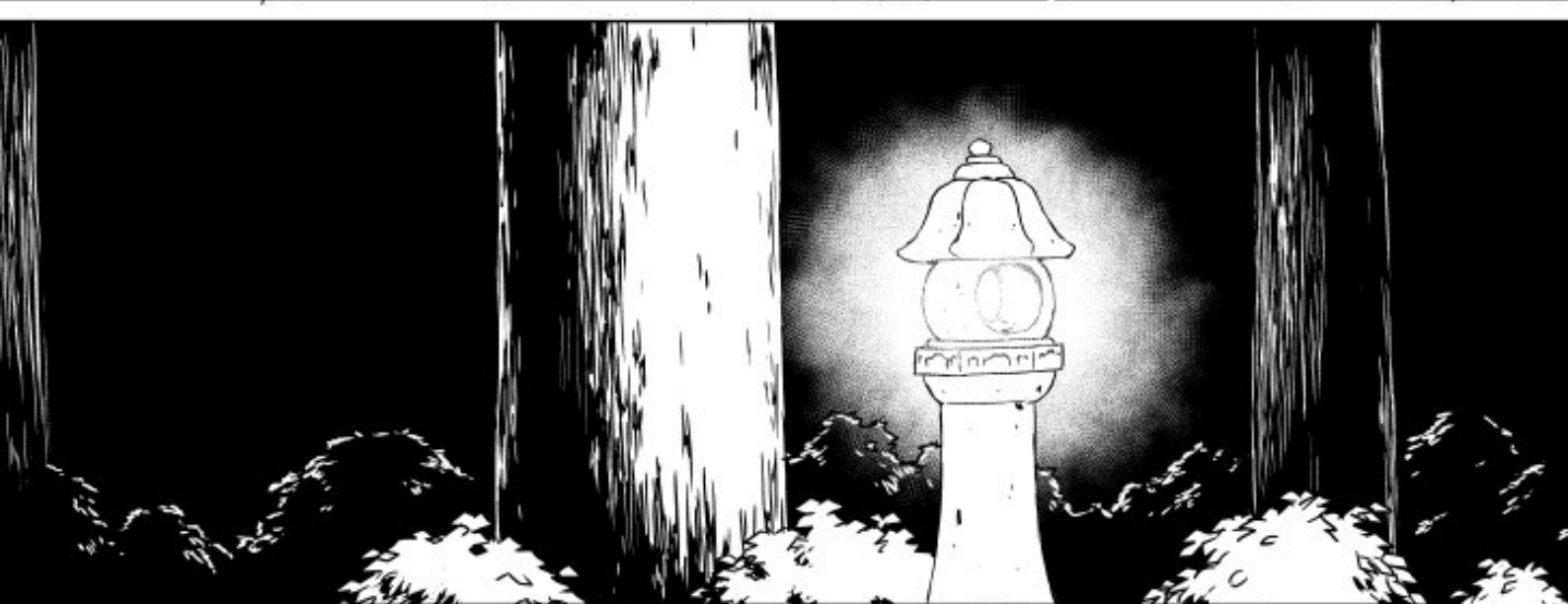
兵法など既に
不要という
事でしょう？

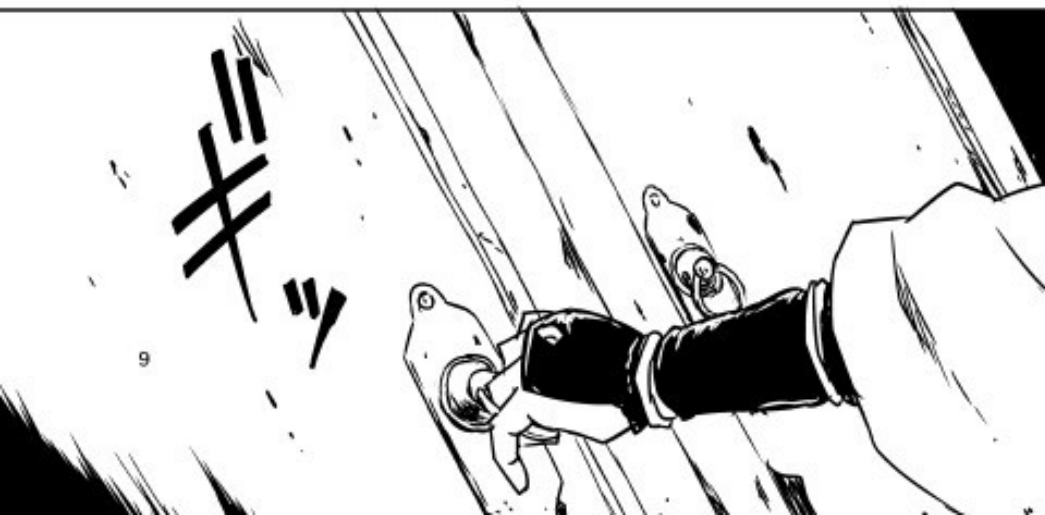


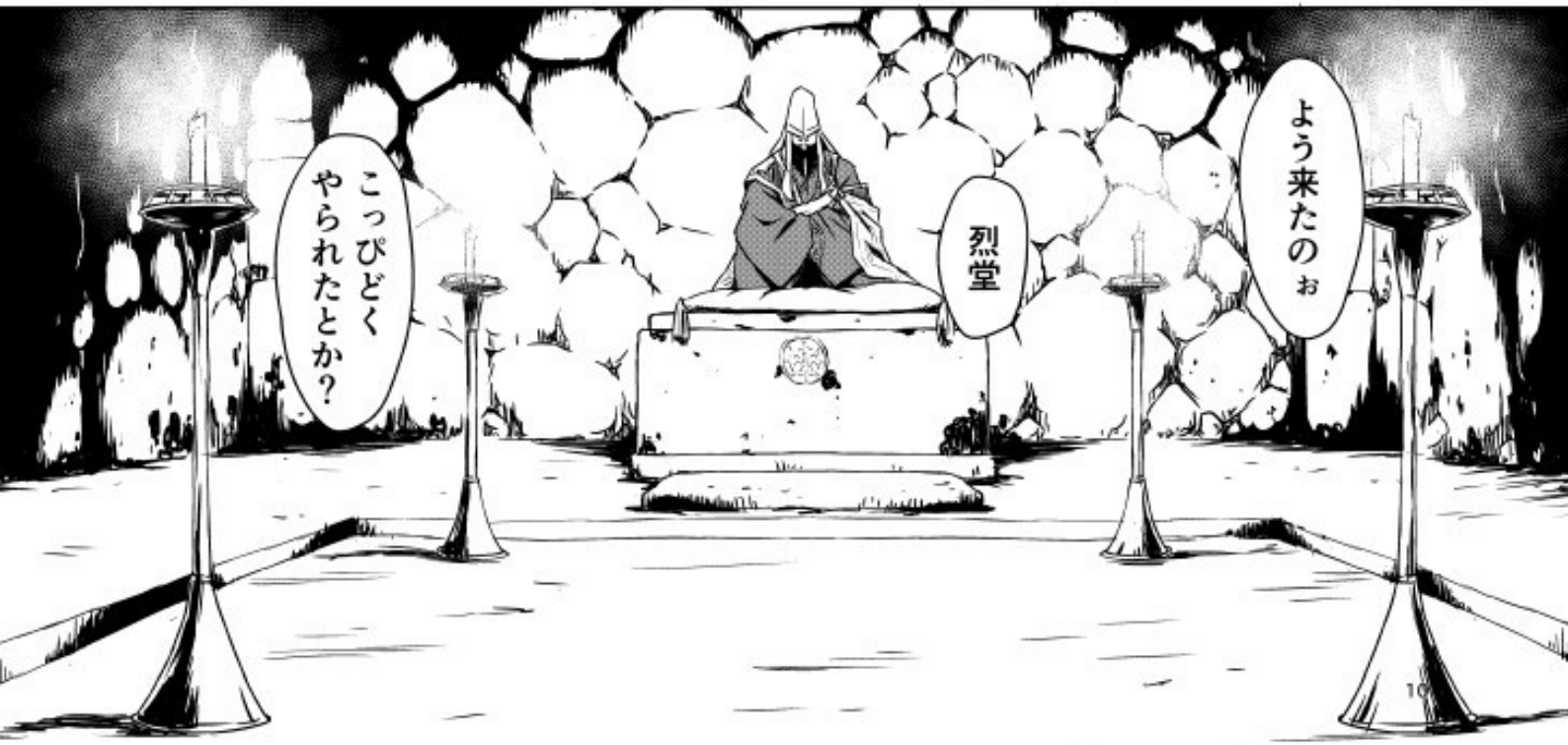
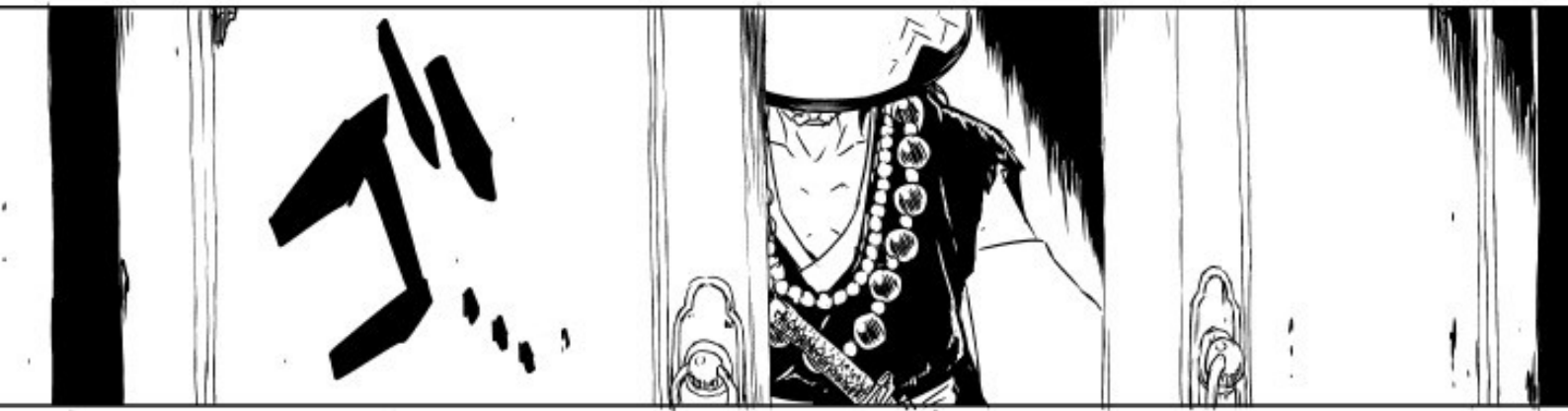


それは俺が
許さねえ









こっぴどく
やられたとか？

烈堂

よう来たのお



耳が早えな

もう全部
知ってるのか？



必ずや見つけ出し
討ち果たさねばならぬ

これは捨て置く事が
出来ぬ一大事よ



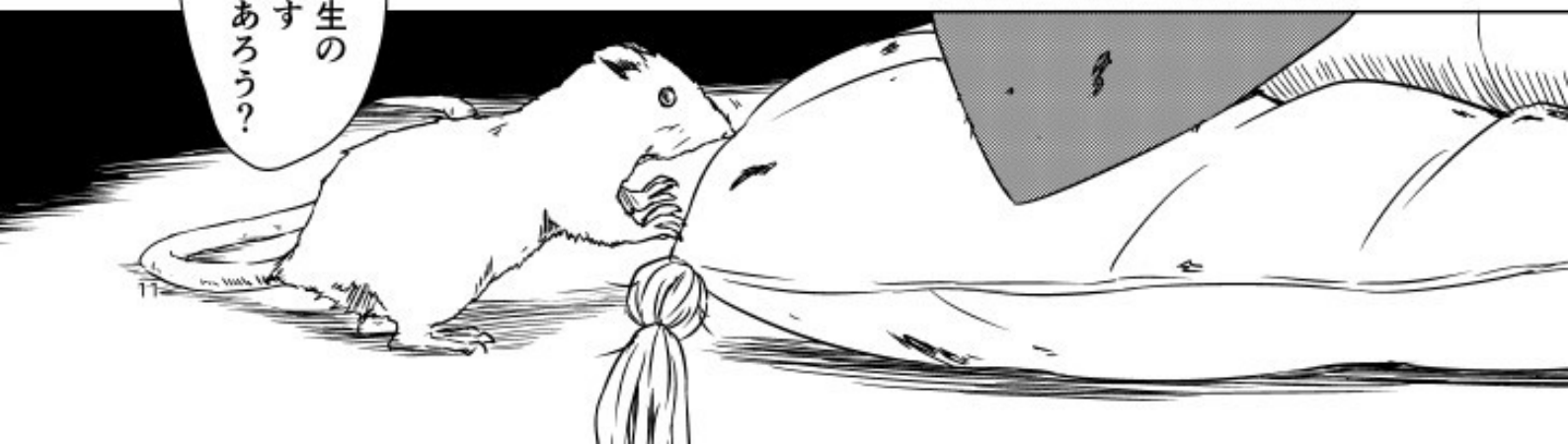
いかにも

かの大罪人
柳生十兵衛めが
帰ってきおった



此の事は今や
魍魎刺客に課せられた
御役目であり

貴様等柳生の
汚名を覆す
悲願でもあろう？





だが奴は強い

貴様に斬れるか?



オレ、マダ
チイサイカラ
ワカラナイ

ムズカシイ
ハナシカ?



そうか

山童丸は
初めてだったな

コンナトコニ
レッドーガ
イルノカ?

此処に居られるのは
慈眼院様

我々鬼柳生の
発足人で権現様の
代から幕府の重鎮で
あらせられる



齢百五十に
近いと言う話だが
いまだ御健在だ



私が直にお会いした
わけではないし

さあ…

ヒト…ナノカ？

我々が言えた
義理ではないな

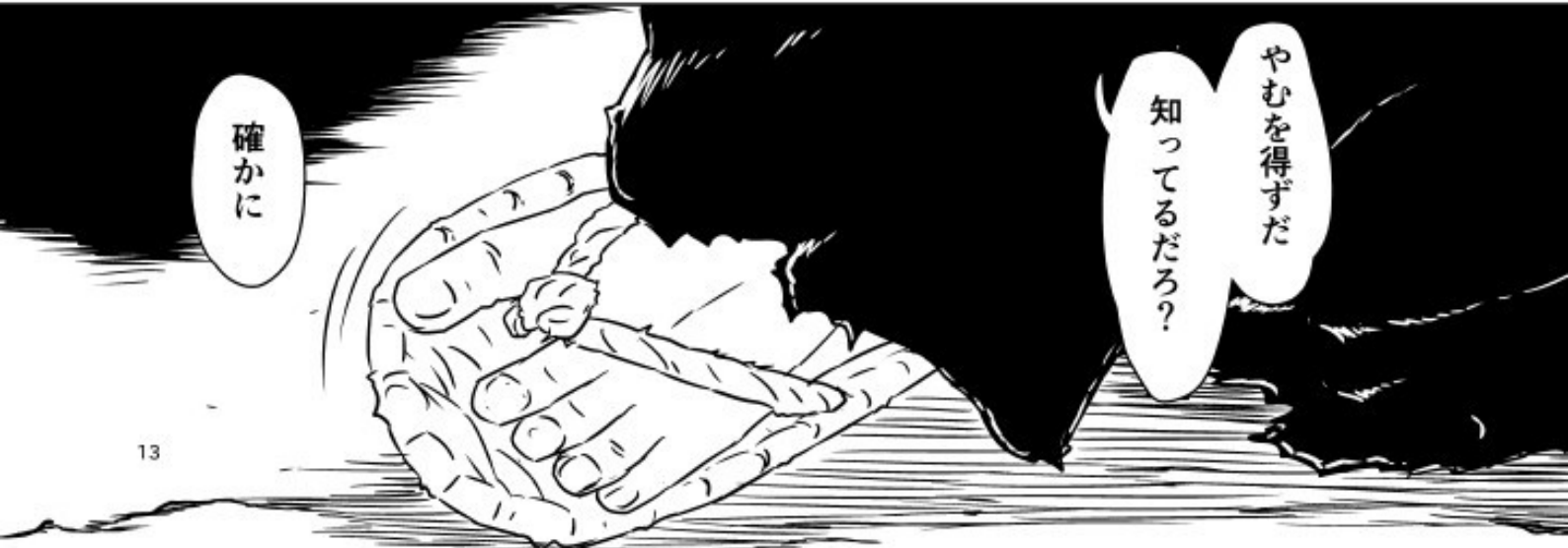
だが鬼住院に
封印されていた
烈堂様を解放した
恩人とか…



貴様
道場で人を
喰ろうたそうだな

馬鹿者め


しばらくは柳生の
敷居跨げまいぞ




やむを得ずだ

知ってるだろ？

確かに



己が内に
鬼を飼う者の
宿業よ…




怪力乱神
その力万軍に等しく
人が抗う事など敵わぬ

だが無償では無い


共食い

人を喰うか
鬼を喰うか



それが鬼を
鬼足らしめ

鬼を人に
押し留める



此度の事は
手近に屍が在った故
それですんだ

だがそれが
無かったのなら

その時貴様は
何をするのであろうな？



クソ外道が!!
与太話するなら
俺あ帰るぜ!!

全部わかった上で
俺を使って
やがるくせによお!!



けっ!!



寂しい老人の
話くらい
黙って聞かんか

逸るな



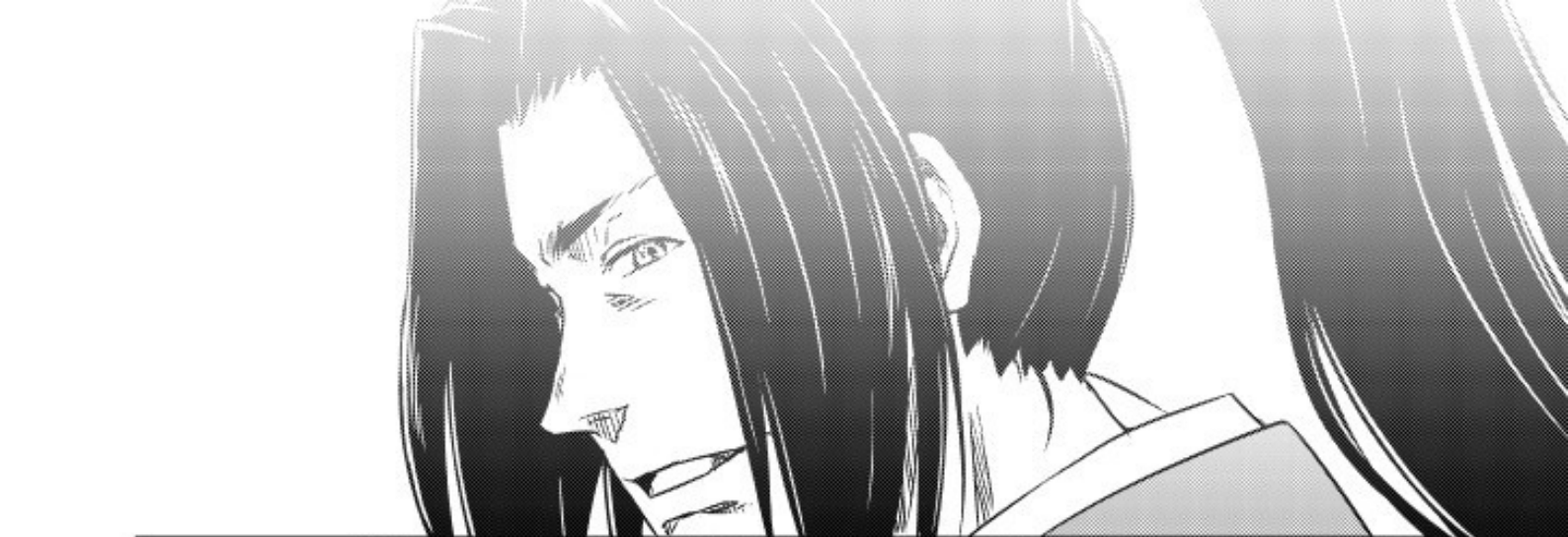
では本題だ

十兵衛が帰ってきた

彼奴めが今迄
何処で何を
していたのか?

それは解らぬ、が

左門めは仕損じた
…という事か



左門兄…



十兵衛は先代
柳生家当主にして
魍魎刺客首魁

一体何が奴をして
凶行に奔らせたのか…



御乱心一!!!

御乱心!!

柳生三厳殿
御乱心ー!!

柳生殿
御乱心に御座るー!!

それまで!!

それまでに
御座る!!

柳生殿!!

一体何が
どうなされた!?

既に語るべき
言葉など無し

ただ剣にて
押し通るまで



存分に参られよ

一刀を以って
返答致す



御意

御意



…上様

ここは危のう
御座います

急ぎ別室へ



是が非でも見たい!!

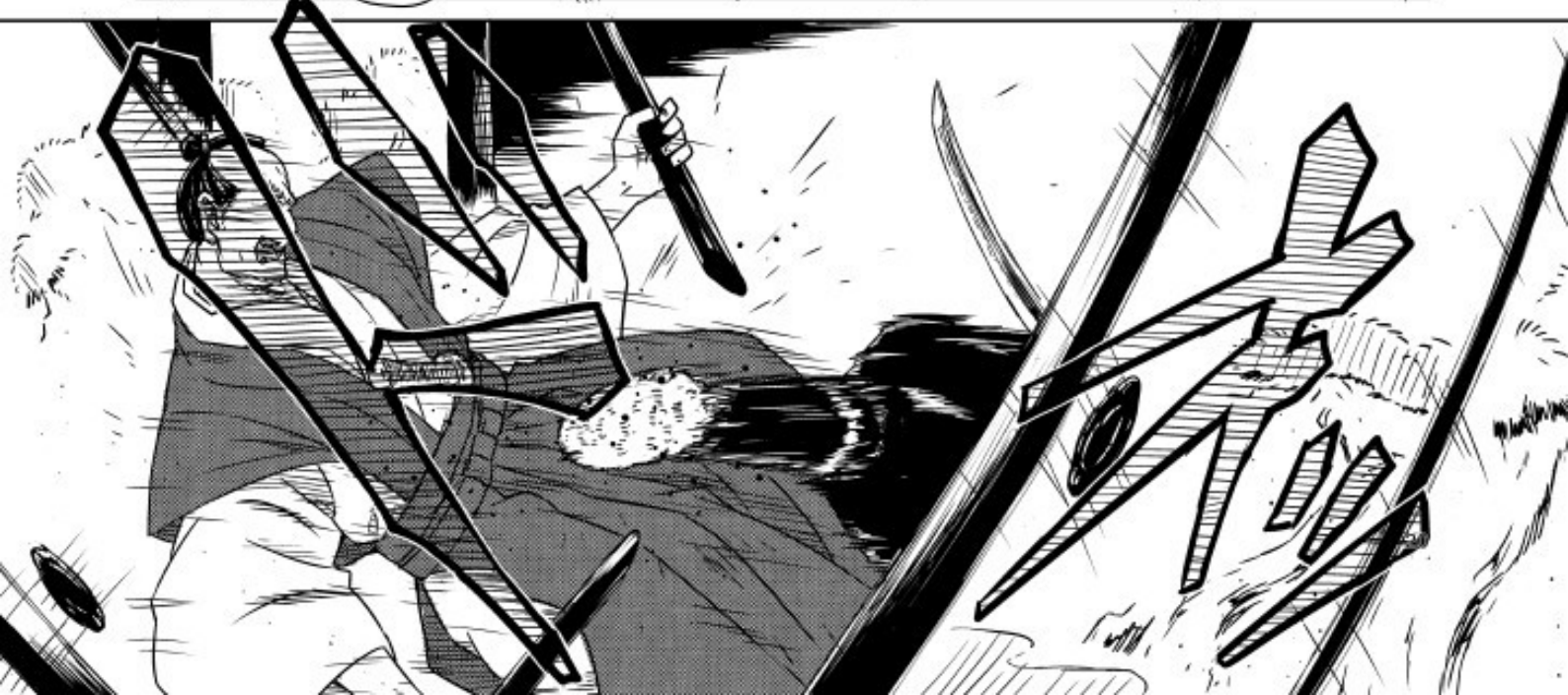
それに左門
貴様が十兵衛を
斬る所

乱心者独りに
将軍が逃げては
諸国大名の笑いものぞ



…御意

この柳生左門友矩
一世一代の剣
御覧に入れまする





…随分と
変わられましたな…

…



左門か…

俺は変わっちゃ
いねえよ

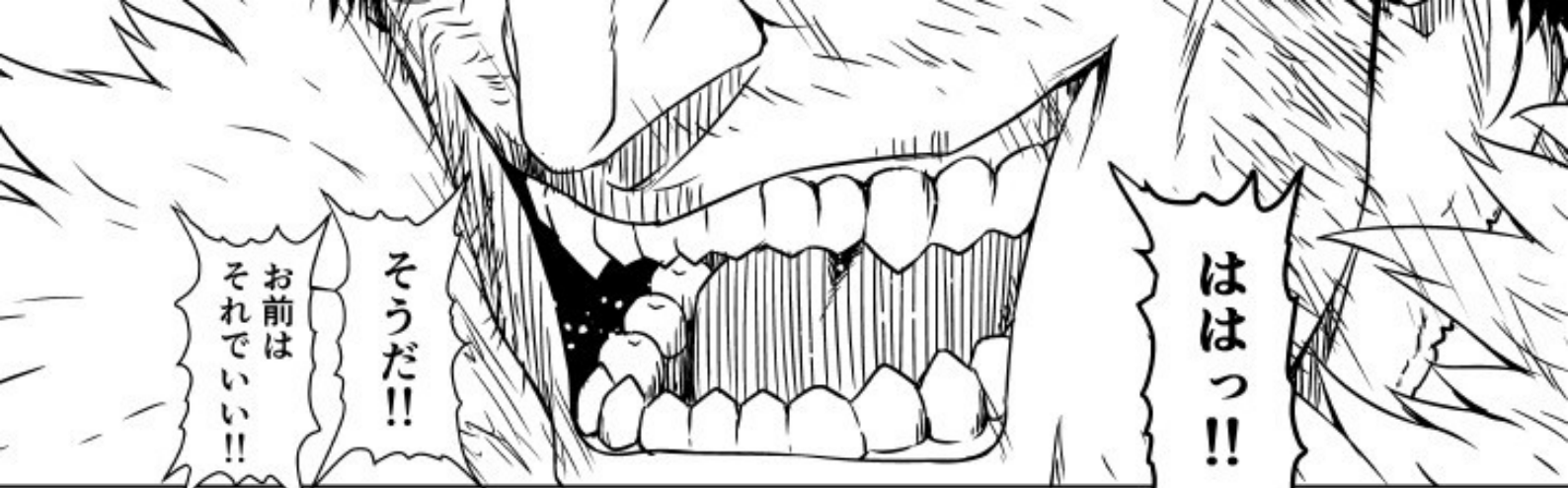
変わったのは
世間さ

そうだろ？



上様は私が護る

…いかなる事情が
在ろうと此処は
通しませぬ



お前は
それでいい!!

そうだ!!

ははっ!!



そうですね…

もはや
是非も無し



お互い腹あ
括ったんだ!!

お前は護る!!

俺は家光を斬る!!

兄上

死んでください

次回
「江戸城血戦」

現在(2016年3月)アルファポリスにて開催中の漫画大賞に参加中

応援・投票お願いいたします。